

岡倉天心 五浦から世界へ

茨城大学国際岡倉天心シンポジウム2016

▶ A5判・216頁／定価：本体 3,200円（税別） ISBN978-4-7842-1931-5 【2018年1月刊行】

五浦×インド×ボストン×宗教×文化×芸術——

東洋の美術を世界に知らしめた岡倉天心が晩年の10年間を過ごしたのは、都会から遠く離れた**茨城**の北端・**五浦（いづら）**であった。太平洋を臨む岸壁に**六角堂**を構えた天心は、五浦と**ボストン**という真逆の環境を往復する生活の中で何を思い、『茶の本』を書いたのか。五浦での生活と思索は、天心に何をもたらしたのか。

2016年9月に行われた国際シンポジウムの記録を再構成し、書籍化。シンポジウム二日目に行われた、「天心遺跡」を訪問するツアー「北茨城市 五浦探訪」や「オペラ『白狐』ハイライト」などの記録も収載。附録として、2011年の**東日本大震災で流出した六角堂の復元記録**、天心の主要な遺品の解説をカラーで掲載。六角堂と『茶の本』から天心の思想をひもとき、「天心とは何者か？」に迫る。

● 内容目次 ●

はじめに「五浦から世界へ」

【シンポジウム1日目】

主催者開会挨拶（三村信男）／開会挨拶（那波多目功一）

〔記念講演1〕岡倉天心と文化財（青柳正規）

〔記念講演2〕岡倉覚三とボストン美術館——東西の出会い（アン・ニシムラ・モース）

〔講演1〕スワミー・ヴィヴェーカーナンダと岡倉天心——インドと日本の架け橋（スワミー・メダサーナンダ）

〔講演2〕文化を演出する——イザベラ・スチュワート・ガードナーと北東部女性エリートから得た信頼
（ヴィクトリア・ウェストン）

〔講演3〕六角堂と『茶の本』の「はたらき」（小泉晋弥）

〔講演4〕『茶の本』とオペラ台本《白狐》（清水恵美子）

〔パネルディスカッション〕天心の思想と現代的意義を探る（コーディネーター：藤原貞朗）

閉会挨拶（影山俊男）／出席者略歴

【シンポジウム2日目】

2日目プログラム／シンポジウム2日目報告／講師略歴／シンポジウム後記／共催・後援・協賛パートナー一覧

〔附録1〕六角堂 再建の軌跡

〔附録2〕六角堂は茶の本からはじまる

〔附録3〕天心を理解する10の遺品（茨城大学五浦美術文化研究所所蔵品紹介）

編者代表あとがき／索引

〔主な登壇者・執筆者〕

青柳正規（前文化庁長官・国立西洋美術館長・独立行政法人国立美術館理事長）

アン・ニシムラ・モース（ボストン美術館日本美術課長）／スワミー・メダサーナンダ（日本ヴェーダーンタ協会会長）

ヴィクトリア・ウェストン（マサチューセッツ州立大学准教授）

藤原貞朗（茨城大学教授・五浦美術文化研究所所長）／小泉晋弥（茨城大学教授）／清水恵美子（茨城大学准教授）

思文閣出版

〒605-0089 京都市東山区元町355 tel. 075-533-6860 fax. 075-531-0009
https://www.shibunkaku.co.jp E-mail: pub@shibunkaku.co.jp

注 文 票		発 行：思 文 閣 出 版		(京都 取引コード 3402)	
冊 数	冊	岡倉天心 五浦から世界へ		本体3,200円(税別)	ISBN978-4-7842-1931-5
お 名 前				tel	
				e-mail	
ご 住 所	〒				
送本方法	代 引 (書籍代+消費税+送料600円を現品と引き替えにお支払い、代引手数料は弊社負担) ◎ 最寄りの書店・ネット書店でもお買い求め、お取り寄せできます ◎				

本書HPのQRコード

本書HPのQRコード